

# 2024 年度の事業報告書

2024 年 9 月 1 日から 2025 年 8 月 31 日まで

## 特定非営利活動法人未来世代のための市民委員会

### 1 事業の成果

この一年は、淡々と毎月定例化したオンラインイベントを続けながら、京都府助成事業で気候危機に関しての連続講座を開催することができた。  
 あとは、翌年に控えた出版準備作業に明け暮れた一年だった。  
 年度途中で、出版を控えて団体名の変更と、定款の変更を実施した。  
 3期目も終盤にさしかかるタイミングで、わけもわからずはじめた事業開始時に作った定款が、3年を経て、より事業内容を明確な言語にできてよかったと思う。

### 2 事業の実施に関する事項

#### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実施日時 (B) 当該事業の実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位:千円)
①市民が主体的に暮らしや地域活動に参加し、社会課題に自分ごととして向き合うための普及啓発活動	■翻訳出版準備 ■WEBページ、SNSの運用	(A) 通年	(D) 各事業の対象となる市民	83
		(B) 事務所とオンライン		
		(C) 2	(E) のべ22000人	
②市民が主体的に社会課題に向き合い、社会活動を実施できる人材を育成するための社会教育事業、人材育成事業	■オンライン講座の実施 (19回) ■リアル講座の開催 1) 京都市出前トーク@パタゴニア京都 (1/19) 2) 京都府助成活躍応援塾「気候危機・脱炭素をテーマに京都で暮らす私たちの暮らし・生き方をつくる」 オンライン講座3回、リアル講座2回、オンライン対話の会5回	(A) 通年	(D) 各事業の対象となる市民	1050
		(B) 事務所、オンライン、京都市		
		(C) 5	(E) のべ720人	
③孤独・孤立対策支援事業	■今年度実施しなかった。	(A) なし	(D) なし	なし
		(B) なし		
		(C) なし	(E) なし	
④持続可能な暮らし、社会問題の根本的原因と解決方法等の研究調査事業	■講座の開催、WEBページ発信のための研究：海外の成功事例、日本国内の優良事例などを探し、噛み砕いて発信する。 ■次期出版書籍の付録となる年表づくり、資料書籍一覧等の作成	(A) 通年	WEBページ&SNS訪問者、 (D) メーリングリスト会員、イベント参加者	139
		(B) 事務所とオンライン		
		(C) 2	(E) のべ24000人	
⑤他団体との情報交換・連携事業	■ミーティングや、オンラインイベントの相互のゲスト出演など	(A) 通年	(D) イベント参加者と、連携先会員数	450
		(B) 事務所、オンライン、東京都ほか		
		(C) 1	(E) 7,000	
⑥その他本法人の目的を達成するために必要な事業	■管理事務作業など	(A) 通年	(D) WEBページ訪問者	20
		(B) 事務所		
		(C) 1	(E) 7600	